

# 山口県学校薬剤師会

## 平成 29 年度 第 1 回研修会報告

日時：平成 29 年 10 月 1 日（日）

場所：山口南総合センター

報告者：中村光宏

### 1 「理科薬品の危険性について～爆発物テロの未然防止」

山口県警察本部警備部外事課 国際テロリズム対策室長 藤田健治 様

国際テロ問題と爆発物についての世界情勢も交えての説明。特に問題となっている「TN 爆薬」である。これは薬局インターネットを通じて手軽に入手できるため注意が必要。

国内外の爆弾テロ事件、爆発物製造事件等において、爆発物の原料に使用されたことがある次の 11 品目（以下「指定 11 品目」という。）について、管理者対策の対象とする。

- 劇物：硫酸、塩酸、過酸化水素、硝酸、塩素酸カリウム及び塩素酸ナトリウム
- 劇物以外の化学物質：尿素、硝酸アンモニウム、アセトン、ヘキサミン及び硝酸カリウム

いじめ問題から爆薬の作成につながる事例も出ているため子ども達の心のケアも十分に行う必要がある。

### 2 第 41 回山口県学校衛生研究大会の報告

大会実行委員長：鈴木基泰先生

第 1 課題：学校環境、保健委員会、薬品管理

理事：尼崎美奈子先生

第 2 課題：薬物乱用防止・くすり教育

理事：年光久美先生

第 3 課題：飲料水およびプールの衛生管理について

理事：河田尚己先生

第 4 課題：給食施設の衛生管理について

理事：小林晃子先生

（上記報告内容は山口県学校薬剤師会のホームページをご参照ください。）